

社団法人日本動物学会平成24年度第1回理事会議事録

日時：平成24年2月18日（土）13:00～17:00

場所：北海道大学東京オフィス（東京都千代田区丸の内1丁目7-12）

出席者：理事15名

事務局：永井

開会にあたり、玉手庶務担当理事より、出席者15名で定足数を満たしており、理事会が成立していることが報告された。次いで配布資料の確認を行った。会長が議長を務め、議事録署名人として玉手庶務幹事、寺北会計幹事を指名することが提案され、了承された。議事に先立ち、公認会計士の藤田久登氏から、配布資料2に基づき、公益社団法人化に伴う会計ルールの変更等について説明が行われた。また、藤田氏から、事業活動収入を確保する努力が必要であること、十分な事務運営費を確保して業務の増加に対応することが望ましいこと等の助言が述べられた。

1. 報告事項

(1) 会長報告

会長から以下の報告が行われた。

- ・2月4日に、公益認定等委員会に本学会の公益社団法人への移行申請を行った。
- ・逝去された関口名誉会員、森田名誉会員、成茂栄一氏（ナリシゲグループ創業者）に献花・弔電等をお送りした（配布資料）。
- ・2011年にZoological Scienceの投稿料を無料化してから投稿数が急増した（配布資料）。
- ・2011年第2回総会（9月大会時）の委任状提出率が約50%であるため、引き続き総会への参加を呼びかけるなど各支部で努力願いたい旨が述べられた（配布資料）。

2. 審議事項

(1) 平成23年度事業報告について

玉手庶務担当理事から、資料1に基づき、平成22年度事業について説明が行われた。江上賞、川口賞の名称を正しく記載する修正を行ったうえで、原案どおり承認した。

(2) 平成23年度決算報告について

寺北会計担当理事から、資料2に基づき、平成23年度の決算について説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

(3) 平成24年度理事選挙・会長候補者選挙日程について

玉手庶務担当理事から、資料3に基づき、平成24年3月から9月までの各種選挙日程等が説明された。意見交換ののち、日程原案は一部修正のうえ了承された。続いて、理事選挙の選挙管理委員として、長濱理事と寺北理事を指名することが提案され、了承された。

(4) 定款細則について

玉手庶務担当理事から、資料4に基づき、公益社団法人日本動物学会の定款細則案について説明があり、意見交換が行われた。その結果、第三章役員及び委員の記載事項等について更に修正したうえで、次回理事会で確定することとなった。

(5) 支部規程について

玉手庶務担当理事から、資料5に基づき、公益社団法人日本動物学会の支部規程案について説明があり、意見交換が行われた。一部修正を加えたうえで、次回理事会で確定することとなった。

(6) 支部活動費（内規）について

玉手庶務担当理事から、資料 6 に基づき、公益社団法人日本動物学会の支部活動費について説明があり、意見交換が行われた。一部修正を加えたうえで、次回理事会で確定することとなった。

(7) その他

1. 各種規程等について

玉手庶務担当理事から、資料 7～10 に基づき、公益法人化にともない各種の規程等を整備する必要があることが説明された。今後、理事および支部の意見を聴取したうえで、規程等の原案を作成し、次回理事会で審議する予定であることが述べられた。

2. 平成 24 年度の教育賞選考委員会について

会長から、今年度の選考委員会は、昨年度委員に引き続きお願いしたいとの提案があり、意見交換後、会長と昨年度の教育賞選考委員 4 名による 5 名で、今年度の選考委員会を組織することとなった。

以上、定款 30 条の規定により、議長および議事録署名人により以上の議事を認め、署名する。

平成 24 年 2 月 18 日

議長 長濱 嘉孝

議事録署名人 玉手 英利

議事録署名人 寺北 明久